

「令和4年度国への提言・提案（令和3年度春提言）」 に係る市町長と知事との意見交換

令和3年4月21日（水）

三重県町村会は、4月21日（水）、三重県が来年度の政府予算編成に向けて国への提言をまとめるため、市長会とともに三重県知事とオンラインによる意見交換を行った。

県は、政府の経済財政運営の指針「骨太の方針」や来年度予算の概算要求に反映させるため、市長会や町村会から特に新型コロナウイルス感染症対策について意見を聞き、市町長から出た意見を踏まえて、三重県知事が来月中旬頃に国へ提言する予定である。

本会からは、ワクチン接種の迅速かつ適切な情報提供など下記12項目を盛り込むよう提言を行った。

記

- 公共施設の感染防止に対する財政支援の継続
- 小中学校における感染予防のための経費に対する財政支援の継続
- 避難所（公民館等）・2次避難所の感染症防止対策体制の整備
- 平均在院日数等の施設基準の緩和
- 新型コロナウイルスワクチン接種の迅速かつ適切な情報提供について
- 個別接種体制を確保した医療機関への統一基準による補助金制度の創設
- 持続化給付金の継続と申請事務の簡素化
- 地域経済再生支援制度の創出について
- 国の基準による保険料（税）減免に対する財政支援の水準維持
- リモートによる在宅高齢者等への声掛け、安否確認、診療環境の整備
- ローカル5Gの整備促進
- カーボンオフセット促進のための環境整備